

あんジョイプラン9
(第8次安城市高齢者福祉計画・第8期安城市介護保険事業計画)
進捗状況報告書

－令和3年度(初年度)－

1 あんジョイプラン9について

(1) 計画策定時期

令和3年3月

(2) 計画期間

令和3年度から令和5年度まで

(3) 計画の見直し

3年を1期とした計画を3年ごとに見直すこととしています。

(4) 計画の進捗状況管理

介護保険・地域包括支援センター運営協議会に報告するとともに、次期計画の参考資料とします。

2 計画の体系について

本計画では、基本理念である「健康で生きがい・ふれあい・安心を育むまち」を実現するため、次のように基本目標を設定し、それぞれの基本目標に対応する施策を体系づけて、事業を推進していきます。さらに、重点的に対応していくもの4項目を重点項目として定め、高齢者福祉施策を運営していきます。

(1) 計画の体系

基本目標	施 策
1 介護予防・生活支援施策の推進	1－1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
	1－2 認知症施策の推進
	1－3 家族介護者に対する支援
	1－4 医療と介護連携の推進
	1－5 安心と自立を目指した日常生活への支援
	1－6 権利擁護等
2 地域における支え合いと社会参加の推進	2－1 住民主体の地域福祉活動の支援
	2－2 健康づくりの推進
	2－3 生きがいつくりの支援
	2－4 在宅生活の支援
	2－5 住環境の整備
	2－6 安全対策の推進
3 介護保険サービスの安定と充実	3－1 介護人材の確保・離職防止
	3－2 的確で質の高いサービスの提供
	3－3 介護保険事業の円滑な運営

(2) 重点項目

	重点項目を達成するための方策
①安城市版地域包括ケアシステムの推進	1－5 安心と自立を目指した日常生活への支援
	2－1 住民主体の地域福祉活動の支援
②多様な介護予防・日常生活支援の推進	1－1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
	1－5 安心と自立を目指した日常生活への支援
③切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築	1－4 医療と介護連携の推進
④認知症高齢者等に対する支援	1－1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
	1－2 認知症施策の推進
	1－6 権利擁護等
	2－1 住民主体の地域福祉活動の支援

3 進捗状況報告書の内容

- (1) 進捗状況報告書においては、本計画に位置付けられた個別の事業の進捗状況を「施策・個別事業」（資料 1－2・1－3）、「介護保険事業計画」（資料 1－4）、「施設整備計画」（資料 1－5）に沿って、各事業の進捗状況を記載しています。
- (2) 「施策・個別事業」については、本計画書の第 4 章に沿って基本目標に位置付けられた事業として、「介護予防・生活支援施策の推進」31 事業、「地域における支え合いと社会参加の推進」47 事業、「介護保険サービスの安定と充実」14 事業の計 92 事業を掲載しています。各事業において、計画目標を掲げたものは実績及び計画目標の達成率を、計画目標を掲げていないものについては実施状況を記載しました。また、進捗状況の結果に対する事業評価を記載しています。
- (3) 「介護保険事業計画」については、本計画書の第 5 章に沿って項目ごとの推計値や目標量に対する各年度の実績、達成率及び現状の評価を記載しています。
- (4) 「施設整備計画」は、年度ごとの目標量の設定はありませんが、本計画書第 6 章に沿って令和 3 年度末時点における施設整備の実施状況を記載しています。

あんジョイプラン 9 数値目標一覧表（令和 3 年度～令和 5 年度）

事業 番号	個別事業名	事業内容（数値で管理できるもの）	実績			計画比(達成率)			計画
			R3	R4	R5	R3	R4	R5	
1-1-3	短期集中型介護予防サービス	短期集中型介護予防サービス利用者実人数（人）	93	0	0	<u>103.33%</u>	-	-	90
1-1-5	自立支援サポート会議～みんなでもう一歩～	自立支援サポート会議での検討ケース数（件）	10	0	0	27.78%	-	-	36
1-1-8	地域介護予防活動支援事業	町内健康体操教室実施か所数（か所）	56	0	0	74.67%	-	-	75
1-1-9	地域リハビリテーション活動支援事業	地域リハビリテーション活動支援事業実施数（回）	129	0	0	<u>161.25%</u>	-	-	80
1-1-10	リハビリ専門職によるアセスメント支援事業	リハビリ専門職によるアセスメント支援実施数（件）	21	0	0	43.75%	-	-	48
1-2-1	認知症初期集中支援推進事業	認知症初期集中支援チームによる支援終結時に医療・介護認定等の支援につながった人の割合（%）	100.0	0.0	0.0	<u>125.00%</u>	-	-	80.0
1-2-2	認知症高齢者見守り事業	見つかるつながるネットワーク登録者数（累計：人）	314	0	0	87.22%	-	-	360
1-2-3	認知症サポーターの養成と活用 （「チームオレンジ」の整備）	認知症サポーター養成講座（回）	11	0	0	44.00%	-	-	25
1-2-3	認知症サポーターの養成と活用 （「チームオレンジ」の整備）	認知症サポーターステップアップ講座修了者数（累計：人）	97	0	0	65.54%	-	-	148
1-2-4	認知症カフェの充実	認知症カフェか所数（累計：か所）	10	0	0	71.43%	-	-	14
1-3-1	在宅ねたきり高齢者等介護人手当事業	在宅ねたきり高齢者等介護人手当事業（人）	507	0	0	85.93%	-	-	590
1-3-2	おむつ費用助成事業	おむつ費用助成事業（人）	481	0	0	82.93%	-	-	580
1-4-2	看取り体制構築のための研修と市民啓発	市民のACP認知度（%）	19.1	0.0	0.0	63.67%	-	-	30.0
1-4-3	ICT を活用した情報連携	サルビー見守りネット登録療養者数（人）	460	0	0	98.92%	-	-	465
1-5-1	地域ケア会議	地域ケア個別会議（困難ケース解決型）の開催回数（回）	102	0	0	42.50%	-	-	240
1-5-1	地域ケア会議	地域ケア個別会議（自立支援検討型）の開催回数（回）	92	0	0	95.83%	-	-	96
1-5-2	生活支援サービスの体制整備	認定者、事業対象者を主な対象とした住民活動（団体数）	11	0	0	<u>110.00%</u>	-	-	10
1-5-2	生活支援サービスの体制整備	生活支援ネットワーク会議開催数（回）	29	0	0	<u>181.25%</u>	-	-	16
1-5-4	高齢者地域生活支援促進事業	高齢者地域生活支援促進事業 利用団体（数）	46	0	0	85.19%	-	-	54
2-1-4	サロンの開催支援	月 1 回以上開催のサロン数	195	0	0	<u>126.62%</u>	-	-	154
2-1-5	住民組織と福祉団体・福祉事業者とのマッチング	住民組織と福祉団体・福祉事業者とのマッチング件数	103	0	0	<u>103.00%</u>	-	-	100
2-2-1	後期高齢者医療健康診査・特定健康診査	後期高齢者医療健康診査実施率（%）	44.5	0	0	98.89%	-	-	45
2-3-1	老人クラブへの支援	老人クラブ数（団体）	97	0	0	97.00%	-	-	100
2-3-1	老人クラブへの支援	会員数（人）	9,770	0	0	97.70%	-	-	10,000
2-3-3	高齢者社会参加促進事業	あんくるバス後期高齢者月平均利用者数（人）	11,494	0	0	76.88%	-	-	14,950
2-3-5	シルバー人材センターの支援・雇用の場の確保	シルバー人材センター登録会員数（人）	1,096	0	0	<u>101.67%</u>	-	-	1,078
2-3-8	高齢者教室	高齢者教室の教室数（教室）	11	0	0	<u>110.00%</u>	-	-	10
2-3-9	シルバーカレッジ	シルバーカレッジのクラス数（クラス）	2	0	0	<u>100.00%</u>	-	-	2
2-3-10	地域における高齢者スポーツの推進	グラウンド・ゴルフ協会会員数（人）	179	0	0	54.24%	-	-	330

【資料１②】

2-3-10	地域における高齢者スポーツの推進	高齢者向けスクールの参加者数（人）	93	0	0	77.50%	-	-	120
2-3-10	地域における高齢者スポーツの推進	歩け・ランニング運動の参加者数（人）	6,846	0	0	92.51%	-	-	7,400
2-3-10	地域における高齢者スポーツの推進	おはよう！ふれあいラジオ体操会の参加者数（人）	9,506	0	0	88.84%	-	-	10,700
2-3-11	「農」のある暮らしの促進	野菜づくり入門コース実施数（回）	2	0	0	<u>100.00%</u>	-	-	2
2-3-12	福祉センター講座	福祉センター講座数（講座）	61	0	0	<u>135.56%</u>	-	-	45
2-3-12	福祉センター講座	福祉センター講座受講者数（人）	3,896	0	0	51.95%	-	-	7,500
2-3-13	福祉センターサロン	福祉センターサロン数（サロン）	66	0	0	<u>101.54%</u>	-	-	65
2-3-13	福祉センターサロン	福祉センターサロン参加者数（人）	16,001	0	0	88.89%	-	-	18,000
2-4-1	高齢者外出支援サービス事業	高齢者外出支援サービス事業 利用者数（人）	806	0	0	<u>122.12%</u>	-	-	660
2-4-4	寝具乾燥事業	寝具乾燥事業の利用者数（人）	53	0	0	88.33%	-	-	60
2-4-5	訪問理容サービス事業	訪問理容サービス事業 延利用者数（人）	54	0	0	<u>108.00%</u>	-	-	50
2-4-8	高齢者軽度生活援助事業	高齢者軽度生活援助事業 月延利用者数（人）	1,166	0	0	93.28%	-	-	1,250
2-4-9	日常生活用具給付貸与事業	介護支援ベッド貸与数（台）	12	0	0	60.00%	-	-	20
2-4-9	日常生活用具給付貸与事業	高齢者用杖の給付数（本）	707	0	0	83.18%	-	-	850
2-4-10	友愛訪問事業	友愛訪問事業 訪問者数（人）	196	0	0	76.86%	-	-	255
2-4-11	福祉電話事業（電話訪問サービス）	福祉電話事業（電話訪問サービス）利用者数（人）	116	0	0	77.33%	-	-	150
2-4-12	緊急通報装置設置事業	緊急通報装置設置数（台）	434	0	0	<u>100.46%</u>	-	-	432
2-4-14	高齢者給食サービス事業	高齢者給食サービス配食数（食）	84,375	0	0	<u>106.80%</u>	-	-	79,000
2-4-14	高齢者給食サービス事業	特別食（人）	41	0	0	68.33%	-	-	60
2-4-14	高齢者給食サービス事業	普通食（人）	617	0	0	<u>102.83%</u>	-	-	600
2-5-1	人にやさしい住宅リフォーム費助成事業	住宅リフォーム費助成実施数（件）	176	0	0	<u>100.57%</u>	-	-	175
2-5-2	家具転倒防止器具取付事業	家具転倒防止器具取付設置数（世帯）	3	0	0	20.00%	-	-	15
2-5-3	市営住宅高齢者向け住戸改善事業	住戸改善事業（戸：累計）	330	0	0	99.70%	-	-	331
2-6-1	地域ぐるみの防災活動の推進	自主防災訓練への参加者数（人）	8,510	0	0	47.28%	-	-	18,000
2-6-1	地域ぐるみの防災活動の推進	自主防災訓練の実施率（実施組織／全組織73）（％）	57.5	0.0	0.0	57.50%	-	-	100.0
2-6-2	地区防災計画策定支援事業	地区防災計画の策定数（件）	3	0	0	60.00%	-	-	5
2-6-4	防犯啓発活動の推進	高齢者対象の防犯教室の参加者数（人）	440	0	0	48.89%	-	-	900
2-6-5	交通安全研修会	交通安全研修会参加者数（人）	27	0	0	27.00%	-	-	100
3-1-4	介護関連資格取得等補助	介護関連資格取得補助事業交付件数（件）	2	0	0	20.00%	-	-	10
3-2-1	介護給付等費用適正化事業	ケアプランチェック実施事業者数（か所／年）	6	0	0	60.00%	-	-	10
3-2-1	介護給付等費用適正化事業	住宅改修実態調査数（件／年）	7	0	0	7.29%	-	-	96
3-2-2	介護サービス事業者等への指導・監督	介護サービス事業者等への実地指導数（件）	14	0	0	34.15%	-	-	41
3-2-3	ケアプラン指導研修事業	ケアプラン指導研修会開催数（回）	3	0	0	<u>150.00%</u>	-	-	2
3-2-4	介護サービス相談員派遣事業	介護サービス相談員派遣数（回）	0	0	0	0.00%	-	-	500
3-2-4	介護サービス相談員派遣事業	介護サービス相談員への相談数（人）	0	0	0	0.00%	-	-	5,350

あんジョイプラン9(第8次安城市高齢者福祉計画・第8期安城市介護保険事業計画)

第4章 施策・個別事業

事業NO	1-1-1	訪問型サービス事業
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
令和3年度	介護予防訪問サービス事業所数(旧来相当訪問介護)22か所。年間利用者数のべ2,724人 生活支援訪問サービス事業所数(訪問型サービスA) 14か所。年間利用者数のべ576人 住民主体による支援(訪問型サービスB)11か所。年間利用者数のべ510人(のべ人数が把握できない所は実人数)	
《事業評価》		
令和3年度	介護予防訪問サービスは年間利用者が増えています。 生活支援訪問サービスについては年間利用者は微減ですがほぼ横ばいで推移しています。 住民主体による支援(訪問型サービスB)は年々増加していることから、互助の概念も広がっています。	

事業NO	1-1-2	通所型サービス事業
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
令和3年度	介護予防通所サービス事業所数(旧来相当)37か所。年間利用者数のべ7,224人 生活支援通所サービス事業所数(通所型サービスA)13か所。年間利用者数のべ671人 住民主体による通所型サービス(通所型サービスB)なし	
《事業評価》		
令和3年度	介護予防通所サービス、生活支援通所サービスともに利用者数が増加しています。 通所型サービスBは対象者が要支援者等に限定されており、利用者の正確な把握が難しいため実績が伸びないものの、一般介護予防事業としての通いの場活動で同様のサービス提供はできています。	

事業NO	1-1-3	短期集中型介護予防サービス						
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
短期集中型介護予防サービス利用者実人数(人)		93			103.3%	-	-	90
《事業評価》								
令和3年度	日常生活に支障のある生活行為を改善し、介護予防に取り組めるよう、リハビリの専門職が3か月から6か月の短期間に集中して支援をするものです。効果を高めるため、利用者をサービス終了後に地域の「通いの場」につなげるなど、活動的な生活が送れるように地域包括支援センター及び生活支援コーディネーターと連携して実施しました。							

事業NO	1-1-4	介護予防ケアマネジメント
基本計画の位置づけ	1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	地域包括支援センターが要支援認定者及び事業対象者に対して、総合事業によるサービス等が適切に提供できるように、自立支援の視点によるアセスメントやケアプランの作成等のケアマネジメント(要支援認定者毎月約1,101件、総合事業対象者月平均約425件)を行いました。	
《事業評価》		
令和3年度	8つの地域包括支援センターで介護予防ケアマネジメントを行い介護予防ケアプラン等を作成しています。令和2年度は17,539件に対し、令和3年度は18,324件と785件増加しています。	

事業NO	1-1-5	自立支援サポート会議～みんなでもう一歩～						
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
自立支援サポート会議での検討 ケース数(件)		10			27.8%	-	-	36
《事業評価》								
令和3年度	自立型ケアマネジメントの強化、多職種の視点によるケアの質の向上を目的としています。個別の事例から高齢者の生活課題を把握し、地域課題の検討にもつなげていくことを目指し、事例からインフォーマル資源や専門職からの提案を共有しながら実施しました。また、実施内容や振り返りの方法について改良を重ねました。							

事業NO	1-1-6	介護予防把握事業
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
担当課		高齢福祉課
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	介護予防・日常生活支援総合事業として、地域包括支援センターにおいて基本チェックリストを317件活用しました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	各地域包括支援センターにおいて相談や実態把握の場などで基本チェックリストを活用し、早期の対応が望ましい高齢者の把握に努めました。基本チェックリストを実施した317件のうち、身体機能の低下などが見られる事業対象者は193件でした。	

事業NO	1-1-7	介護予防普及啓発事業
基本計画の位置づけ	1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進	
担当課	高齢福祉課、健康推進課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	(高齢福祉課)介護予防の普及啓発のため、広報紙にフレイル予防に関する記事を掲載し、また、地域包括支援センター等でフレイル予防に関するパンフレットを配布することなどに取り組みました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	(高齢福祉課)できるだけ多くの方に対し、必要な情報を効果的に提供できるようにという視点で、様々な機会や手段を通じて介護予防の普及啓発を行いました。	

事業NO	1-1-8	地域介護予防活動支援事業						
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進						
担当課		社会福祉協議会						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
町内健康体操教室実施か所数(か所)		56			74.7%	-	-	75
《 事業評価 》								
令和3年度	【高齢福祉課】 すべての福祉センターにおいて介護予防講座(すっきり・しゃっきり健康教室等)を開催しました。また、町内公民館等に体操講師等を派遣し(町内健康体操教室)、筋力の維持向上のための体操や認知症予防のための指導等を行い、健康づくりへの意識高揚を図るとともに、高齢者が要介護状態等になることを予防するよう取り組みました。依然コロナ禍の影響は受けたものの、感染防止対策が定着してきたことにより、緊急事態宣言期間中などを除けば概ね実施できました。 【社会福祉協議会】 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、開催中止とする会場が多くありました。実施会場に対しては、感染防止対策が実施できているか確認を行いました。							

事業NO	1-1-9	地域リハビリテーション活動支援事業						
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
地域リハビリテーション活動支援事業実施数(回)		129			161.3%	-	-	80
《 事業評価 》								
令和3年度	地域の介護予防活動の担い手の育成や、支援を必要とする人への対応力の向上及び介護予防の取組みを強化するため、住民主体の「通いの場」へのリハビリ専門職等による助言を実施しました。							

事業NO	1-1-10	リハビリ専門職によるアセスメント支援事業						
基本計画の位置づけ		1-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
リハビリ専門職によるアセスメント支援実施数(件)		21			43.8%	-	-	48
《事業評価》								
令和3年度	地域包括支援センターが介護予防アセスメントをする際に、リハビリ専門職が同行訪問し、生活状況の把握とともにサービス利用者の自立を促す目標設定を支援等しました。							

事業NO	1-2-1	認知症初期集中支援推進事業						
基本計画の位置づけ		1-2 認知症施策の推進						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
認知症初期集中支援チームによる 支援終結時に医療・介護認定等の 支援につながった人の割合(%)		100.0			125.0%	-	-	80.0
《 事業評価 》								
令和3年度	支援終了時に適切な医療や介護サービスへとつなげることができるよう、市と認知症初期集中支援チーム で定期的な情報共有の場を設けるとともに、指導を行いました。							

事業NO	1-2-2	認知症高齢者見守り事業						
基本計画の位置づけ		1-2 認知症施策の推進						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
見つかるつながるネットワーク登録者数(累計:人)		314			87.2%	-	-	360
《 事業評価 》								
令和3年度	【地域支援係】 GPSの貸与(実利用者数44人(年度末現在))とともに、見つかるつながるネットワークにより、重層的な支援を実施しています。また、令和2年6月から開始した認知症高齢者等個人賠償責任保険の登録者数は、214人(年度末現在)です。							

事業NO	1-2-3	認知症サポーターの養成と活用(「チームオレンジ」の整備)					
基本計画の位置づけ		1-2 認知症施策の推進					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
認知症サポーター養成講座(回)	11			44.0%	-	-	25
認知症サポーターステップアップ講座 修了者数(累計:人)	97			65.5%	-	-	148
《事業評価》							
令和3年度	町内会や職域の集まり、学校、児童クラブ等で認知症サポーター養成講座を開催しています。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を一部控えた結果、養成講座の開催回数は少なくなりました。認知症サポーター数累計12,700人(年度末現在)						

事業NO	1-2-4	認知症カフェの充実						
基本計画の位置づけ		1-2 認知症施策の推進						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
認知症カフェか所数(累計:か所)		10			71.4%	-	-	14
《 事業評価 》								
令和3年度	前年度より1か所増え、10か所となりました。また、認知症サポーター養成講座ステップアップ講座修了生を対象に認知症カフェを見学する事業を実施し、担い手とのマッチングに努めました。							

事業NO	1-2-5	従事者向け認知症対応力向上研修等の実施
基本計画の位置づけ	1-2 認知症施策の推進	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	コロナ禍のため、従事者向け研修の開催はできませんでした。	
《 事業評価 》		
令和3年度	コロナ禍ということもあり、対面での介護事業者職員向けの研修は開催できませんでしたが、在宅医療・介護連携のための研修参加などの啓発を適宜行い、資質向上に努めました。	

事業NO	1-3-1	在宅ねたきり高齢者等介護人当事業						
基本計画の位置づけ		1-3 家族介護者に対する支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実績及び計画目標に対する比率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
在宅ねたきり高齢者等介護人当事業(人)		507			85.9%	-	-	590
《事業評価》								
令和3年度	令和2年度末に比べ32名増加しており、計画目標に向かって順調に進んでいる。							

事業NO	1-3-2	おむつ費用助成事業						
基本計画の位置づけ		1-3 家族介護者に対する支援						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
おむつ費用助成事業(人)		481			82.9%	-	-	580
《 事業評価 》								
令和3年度	令和2年度末に比べ11名増加しており、計画目標に向かって順調に進んでいる。							

事業NO	1-3-3	介護者のつどい(家族介護支援事業)
基本計画の位置づけ	1-3 家族介護者に対する支援	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	市社協主催のリフレッシュツアーを年1回、7地区社協で介護者のつどいを延べ37回開催しました。	
《事業評価》		
令和3年度	リフレッシュツアー及び介護者のつどいは、介護者同士の情報交換やリフレッシュの場となっていますが、介護者のつどいは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止をした時期があるため、回数は昨年度に比べて減少しました。	

事業NO	1-3-4	介護者支援事業(介護教室の開催)
基本計画の位置づけ	1-3 家族介護者に対する支援	
担当課	社会福祉協議会	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	愛知県市町村振興協会によるハートフルケアセミナーを、29町内福祉委員会、1地区社協、市社協で延べ34回開催しました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	長引くコロナ禍により中止が相次ぎましたが、昨年度に比べ開催回数は増加しました。介護中の方や介護に関心のある方を対象に、介護に関する知識や技術、また介護予防の大切さなどについて普及を図ることができました。	

事業NO	1-4-1	多職種連携のための人材育成研修
基本計画の位置づけ	1-4 医療と介護連携の推進	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	看取り、ACP、認知症支援施策及び災害時や感染症対策を重点的なテーマとした在宅医療・介護連携推進のための研修会、並びに多職種ワークショップ研修会は、計9回開催しました。コロナ禍の影響で予定した回数の64%の開催となり、参加者は延べ570人でした。開催の9割がオンライン又は対面とオンラインとの併用とするなど工夫しながら、多職種の連携促進を図りました。	
《事業評価》		
令和3年度	コロナ禍の中、「顔の見える関係」をつくり、医療・介護・福祉の専門職種間の相互理解を深め、多職種の連携を促進するための研修を実施できました。	

事業NO	1-4-2	看取り体制構築のための研修と市民啓発						
基本計画の位置づけ		1-4 医療と介護連携の推進						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
市民のACP認知度(%)		19.1			63.7%	-	-	30.0
《 事業評価 》								
令和3年度	ACP作業部会を11回開催し、「わたしノート」と「専門職のためのACPマニュアル」が予定どおり完成しました。ACPマニュアル研修会には128人、専門職によるACPの理解についての研修会には37人が参加しました。ただし、マニュアル等の完成がゴールではありませんので、今後も患者の意思決定支援を地域の中で進めていきます。							

事業NO	1-4-3	ICTを活用した情報連携						
基本計画の位置づけ		1-4 医療と介護連携の推進						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
サルビー見守りネット登録療養者数 (人)		460			98.9%	-	-	465
《 事業評価 》								
令和3年度	コロナ禍において在宅での療養を希望する方が増え、サルビー見守りネット登録療養者数が460人と増加したことで、サルビー見守りネットを利用しての多職種連携が進みました。コロナ禍で利便性の高さを利用者に実感してもらえました。							

事業NO	1-4-4	在宅医療に関する普及啓発
基本計画の位置づけ		1-4 医療と介護連携の推進
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
令和3年度	引き続き在宅医療サポートセンターの協力のもと、医師会、安城更生病院、八千代病院、歯科医師会、薬剤師会と協力体制を構築しています。人生の最終段階の意思決定についての研修会を3回実施し、295名が参加しました。	
《事業評価》		
令和3年度	在宅医療サポートセンターと協力して医療と介護の連携推進、在宅医療の普及啓発のための具体的な取り組みを進めました。	

事業NO	1-5-1	地域ケア会議						
基本計画の位置づけ		1-5 安心と自立を目指した日常生活への支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
地域ケア個別会議(困難ケース解決型)の開催回数(回)		102			42.5%	-	-	240
地域ケア個別会議(自立支援検討型)の開催回数(回)		92			95.8%	-	-	96
《事業評価》								
令和3年度	各地区の実態に合わせ個別会議を開催し、課題の抽出を行いました。また、各中学校区ごとで地区会議を開催し、課題解決に向けて取り組みました。今後も地域ケア推進会議を核とする多職種の精力的な取組みにより、顔の見える関係づくりから地域課題の解決を目指していきます。							

事業NO	1-5-2	生活支援サービスの体制整備					
基本計画の位置づけ		1-5 安心と自立を目指した日常生活への支援					
担当課		社会福祉協議会					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
認定者、事業対象者を主な対象とした住民活動(団体数)	11			110.0%	-	-	10
生活支援ネットワーク会議開催数(回)	29			181.3%	-	-	16
《事業評価》							
令和3年度	2層では地域福祉活動における課題を町内福祉委員や民生児童委員、福祉事業所や生活支援・見守り協力店等で共有・情報交換するとともに、課題の解決や改善に向けた具体的な事業の検討に各地区で取り組みました。 また、1層では高齢者の生活支援や介護予防に関わる民間企業と高齢者や地域活動のニーズや課題を共有し、ともに検討する機会としました。 補助金を活用し、支援を必要とする人への住民主体の生活支援サービスが少しずつ増えています。						

事業NO	1-5-3	あんジョイ生活サポーター養成研修事業
基本計画の位置づけ	1-5 安心と自立を目指した日常生活への支援	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	令和2年度までに養成したサポーターは290名です。令和3年度は、コロナ禍の影響で養成研修を行うことはできませんでした。	
《事業評価》		
令和3年度	養成できたサポーターの数は概ね予定どおりでしたが、活用が十分には行えませんでした。今後は数より質を考えた養成手法を検討していきます。	

事業NO	1-5-4	高齢者地域生活支援促進事業					
基本計画の位置づけ		1-5 安心と自立を目指した日常生活への支援					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
高齢者地域生活支援促進事業利用 団体(数)	46			85.2%	-	-	54
《事業評価》							
令和3年度	46団体の申請があり、内4団体が新規で創設されました。概ね予定どおり団体数が増加しています。今後は、支援している団体が自立できるよう、働きかけを進めていきます。						

事業NO	1-6-1	高齢者虐待防止の推進
基本計画の位置づけ	1-6 権利擁護等	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	虐待事案対応件数 14件	
《事業評価》		
令和3年度	在宅での通報は62件あり、虐待としての判断は13件でした。疑いも含め通報状況に応じてコア会議で虐待の有無、緊急性の判断をし、支援計画に基づいて支援を行った後、評価会議を開催しました。虐待と判断されなかったケースでも、必要に応じ継続的な支援をし、地域包括支援センター等の関係機関と連携し対応しました。 施設虐待の通報は1施設で1件あり、再発防止と対応改善の指導をしました。 虐待防止や早期発見ができるよう民生委員や介護支援専門員等に、広報あんじょう等での虐待防止のための啓発と周知を行っており、今後も継続していきます。	

事業NO	1-6-2	老人保護措置事業
基本計画の位置づけ	1-6 権利擁護等	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	令和3年度は継続入所していた39名の高齢者うち1人が亡くなり、2人が退所となり措置解除しましたが、新規に2人の高齢者に対して入所を措置しました。	
《事業評価》		
令和3年度	コロナ禍であっても安城養護と高浜養護で継続入所を希望する全員と面談し、措置を継続するとともに、新たに入所を検討する高齢者に対しても相談を受け、2人の入所希望者を措置しました。	

事業NO	1-6-3	成年後見制度利用支援事業(市長申立て)
基本計画の位置づけ	1-6 権利擁護等	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	令和3年度は、身寄りのいない1人の高齢者の後見を市長申立し、審判まで至りました。	
《事業評価》		
令和3年度	医療機関や包括支援センターなど関係機関からの相談に対して、適切に対応して1件の市長申立てを行った。	

事業NO	1-6-4	成年後見支援事業(相談支援、啓発及び法人後見事業)
基本計画の位置づけ	1-6 権利擁護等	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	【高齢福祉課】 市長申立てを行った1人に対して、社会福祉協議会の法人後見につなげました。また、令和4年度から社会福祉協議会に中核機関を委託することで協議しました。 【社会福祉協議会】市民及び専門職向けに講演会を開催したほか、課内の関連性の高い部署(包括支援係)を対象に、事業内容を説明する機会を設けました。専門職である弁護士や司法書士に相談できる機会を月に2回程度設けるとともに、相談の都度、事業内容の説明を具体的に行いました。	
《事業評価》		
令和3年度	【高齢福祉課】 関係機関と連携し本人に寄り添った支援を行うことができました。 【社会福祉協議会】 新型コロナウイルス感染症により啓発方法が限られるなかで講演会を開催するとともに、課内の関連性の高い部署(包括支援係)を対象に事業内容を説明する機会を設けるなど、工夫して事業の啓発を行うことができました。職員だけではなく専門職に相談できる機会を設けることで、相談者の主訴に対して適切に対応することができました。	

2 地域における支え合いと社会参加の推進

事業NO	2-1-1	地区社協の活動の支援
基本計画の位置づけ		2-1 住民主体の地域福祉活動の支援
担当課		社会福祉協議会
《事業の進捗状況》		
令和3年度	市社協では、地区社協の活動を支援するため、8地区の福祉センターに地区社協事務局を配置しています。各地区の担当職員は、地域の関係機関と連携して住民による地域福祉活動の支援や各種事業を行いました。	
《事業評価》		
令和3年度	各地区に地区社協事務局を配置することで、コロナ禍であっても、関係機関と連携して地域性に応じた住民による地域福祉活動の提案などを行うことができました。	

事業NO	2-1-2	町内福祉委員会の活動の支援
基本計画の位置づけ		2-1 住民主体の地域福祉活動の支援
担当課		社会福祉協議会
《事業の進捗状況》		
令和3年度	第4次地域福祉計画の策定に合わせて作成された各町内福祉委員会による町内福祉活動計画の推進を支援し、町内福祉活動への支援を市内全域で継続しました。	
《事業評価》		
令和3年度	町内福祉委員会活動を通じて、地域課題や取組みを整理しました。また、勉強会などを通して地域福祉活動の啓発や見守り対象者の見直しなどを進め、コロナ禍に対応した活動について提案などを行い、地域の状況に応じた住民による主体的な地域福祉活動を支援することができました。	

事業NO	2-1-3	地域見守り活動の推進
基本計画の位置づけ		2-1 住民主体の地域福祉活動の支援
担当課		社会福祉協議会
《事業の進捗状況》		
令和3年度	平成30年度から、各地区の見守り活動を強化するため、各地区社協単位で特定の町内福祉委員会を「見守り活動の推進指定」とし、さらに見守り活動の推進を図りました。	
《事業評価》		
令和3年度	全町内福祉委員会を継続支援する中で、18町内福祉委員会を特に注力して推進する福祉委員会として指定し支援したことで、指定地域の見守り活動体制の見直しと充実を図ることができました。	

事業NO	2-1-4	サロンの開催支援						
基本計画の位置づけ		2-1 住民主体の地域福祉活動の支援						
担当課		社会福祉協議会						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
月1回以上開催のサロン数		195			126.6%	-	-	154
《事業評価》								
令和3年度	町内福祉委員会や地域ボランティア等が、月1回以上開催を計画したサロンの数は195箇所ありましたが、コロナ禍により、一時中断したサロンが多数ありました。							

事業NO	2-1-5	住民組織と福祉団体・福祉事業者とのマッチング						
基本計画の位置づけ		2-1 住民主体の地域福祉活動の支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
住民組織と福祉団体・福祉事業者との マッチング件数		103			103.0%	-	-	100
《事業評価》								
令和3年度	地区単位でマッチングにつながる情報交換ができる場を開催(4地区計3回)するとともに、各地区に配置した生活支援コーディネーターによる地域ニーズに応じた活動のマッチングを随時実施しました。							

事業NO	2-1-6	高齢者見守り事業者ネットワーク事業
基本計画の位置づけ	2-1 住民主体の地域福祉活動の支援	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	3事業者と新たに高齢者の見守りに関する協定を締結することができ、累計47事業者となりました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	高齢者の異変に気づきやすい金融機関や、定期的に家庭を訪問する新聞配達店及び宅配業者などからの通報は、地域包括支援センターと連携することで早期支援や安否確認に結びついています。	

事業NO	2-1-7	生活支援・見守り協力店事業
基本計画の位置づけ		2-1 住民主体の地域福祉活動の支援
担当課		社会福祉協議会
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	【地域支援係】 市内の中小規模の商店の協力を得て、累計636店舗となりました。 【社会福祉協議会】 市内にある店舗や事業所などに働きかけ、高齢者等の見守り支援や生活支援への協力依頼を継続するとともに、新規登録店舗の開拓を図り、市内全域で636箇所の店舗や事業所等に登録していただきました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	【地域支援係】 協力店の日ごろの業務から高齢者等の変化に気づいた際には連絡を受け、地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携することで支援に結びついています。 【社会福祉協議会】 生活支援・見守り協力店に登録の趣旨を理解していただき、連絡時には速やかに情報共有や連携を図れるよう信頼関係を築きました。また、さらなる新規協力店を開拓することで地域におけるネットワークを拡げることができました。	

事業NO	2-2-1	後期高齢者医療健康診査・特定健康診査					
基本計画の位置づけ		2-2 健康づくりの推進					
担当課		国保年金課					
《 事業の進捗状況 》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
後期高齢者医療健康診査実施率 (%)	44.5			98.9%	-	-	45.0
《 事業評価 》							
令和3年度	生活習慣病を早期に発見することにより、適切に医療につなげて重症化を予防するよう健診を提供。コロナ禍で受診控えが起きないよう、必要性を啓発し受診勧奨に努めた。健康寿命の延伸に向け、令和5年度から保健事業と介護予防の一体的実施が推進できるよう関係各課で検討を開始している。						

事業NO	2-2-2	健康相談
基本計画の位置づけ		2-2 健康づくりの推進
担当課		健康推進課
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	健康総相談人数 530人、栄養相談人数 316人	
《 事業評価 》		
令和3年度	令和2年度に比べ、実施回数を増やしたため、相談人数も増加しました。	

事業NO	2-3-1	老人クラブへの支援					
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援					
担当課		高齢福祉課					
《 事業の進捗状況 》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
老人クラブ数(団体)	97			97.0%	-	-	100
会員数(人)	9,770			97.7%	-	-	10,000
《 事業評価 》							
令和3年度	老人クラブの魅力について、市の広報などを利用して周知しましたが、会員数の減少を止めることが出来ませんでした。						

事業NO	2-3-2	あんくるバス運行事業
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいきづくりの支援
担当課		都市計画課
《事業の進捗状況》		
令和3年度	運行事業者との連携を密にし、市民の移動手段である、あんくるバスを運行しました。 R3あんくるバス利用者数:443,073人	
《事業評価》		
令和3年度	11路線での運行を継続して行いました。	

事業NO	2-3-3	高齢者社会参加促進事業						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいきづくりの支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
あんくるバス後期高齢者月平均利用者数(人)		11,494			76.9%	-	-	14,950
《事業評価》								
令和3年度	これまで年々増加してきた利用者も新型コロナウイルスの影響で大幅に減少してしまいました。							

事業NO	2-3-4	路線バス補助事業
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいつくりの支援
担当課		都市計画課
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	路線バスの運行の存続を支援するため、市からの補助以外に国庫補助も活用し、財政負担の軽減を図りました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	運行事業者への支援を継続して行い、2路線の運行を維持しました。	

事業NO	2-3-5	シルバー人材センターの支援・雇用の場の確保						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
シルバー人材センター登録会員数 (人)		1,096			101.7%	-	-	1,078
《事業評価》								
令和3年度	町内会回覧や市広報、新聞折り込みチラシ等により、会員募集のPRを行い、登録会員数は順調に増加しています。							

事業NO	2-3-6	ボランティアセンター事業
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援
担当課		社会福祉協議会
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	ボランティア養成講座を8件開催しました。ボランティアに関する各種相談に応じたり、ボランティア啓発のための講師を担いました。また、ボランティア室をはじめとする資機材の提供をしました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	コロナ禍においてボランティアの活動機会が減少しています。コロナ禍でも活動ができるよう、ウェブ会議ツールを使用した活動の場を提供し、支援しました。	

事業NO	2-3-7	市民活動センター事業
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援
担当課		市民協働課
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	広報あんじょうやイベント等にて市民活動に関するPRをし、市民活動への参加のきっかけづくりを行った。 また、活動場所の提供、市民活動に関する講座の開催、相談等の支援をした。	
《 事業評価 》		
令和3年度	今後も市民活動のPRや市民活動に関するさまざまな支援を継続的に行う。	

事業NO	2-3-8	高齢者教室						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援						
担当課		生涯学習課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
高齢者教室の教室数(教室)		11			110.0%	-	-	10
《 事業評価 》								
令和3年度	コロナ禍のため、部屋の定数の半数程度の受講者とし、各公民館5回程度の連続講座を2部制としました。 多彩な分野の講座を企画し、ほぼ実施することができ、受講生同士のつながりをつくることができました。							

事業NO	2-3-9	シルバーカレッジ						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援						
担当課		生涯学習課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
シルバーカレッジのクラス数(クラス)		2			100.0%	-	-	2
《 事業評価 》								
令和3年度	多彩な講座により、自己啓発及び新しい仲間づくりの場となっています。講座以外にも自主的に集まり、様々な活動を実施している姿が見られました。卒業後においても一部では活動を継続しています。							

事業NO	2-3-10	地域における高齢者スポーツの推進					
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援					
担当課		スポーツ課					
《 事業の進捗状況 》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
グラウンド・ゴルフ協会会員数(人)	179			54.2%	-	-	330
高齢者向けスクールの参加者数 (人)	93			77.5%	-	-	120
歩け・ランニング運動の参加者数 (人)	6,846			92.5%	-	-	7,400
おはよう！ふれあいラジオ体操会の 参加者数(人)	9,506			88.8%	-	-	10,700
《 事業評価 》							
令和3年度	令和2年度に比べコロナ禍ではあるものの、各種事業等を極力中止せず、コロナ対策を図りながら実施することができたため、コロナ禍以前ほどではないものの、事業の参加者数は徐々に増えてきています。						

事業NO	2-3-11	「農」のある暮らしの促進						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいつくりの支援						
担当課		農務課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
野菜づくり入門コース実施数(回)		2			100.0%	-	-	2
《事業評価》								
令和3年度	アグリライフ支援センターにおいて、野菜の植付・収穫、農機具・農薬の使い方等、農業の基礎を学ぶ入門コースを春夏・秋冬の計2回実施し、延べ50名が受講しました。受講生のうち延べ49名に修了証を授与しました。							

事業NO	2-3-12	福祉センター講座						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいづくりの支援						
担当課		社会福祉協議会						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
福祉センター講座数(講座)		61			135.6%	－	－	45
福祉センター講座受講者数(人)		3,896			51.9%	－	－	7,500
《 事業評価 》								
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため一部の講座の中止や人数制限をしましたが、対策をし内容を見直すことで開催することができた講座もありました。							

事業NO	2-3-13	福祉センターサロン						
基本計画の位置づけ		2-3 生きがいをづくりの支援						
担当課		社会福祉協議会						
《 事業の進捗状況 》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
福祉センターサロン数(サロン)		66			101.5%	-	-	65
福祉センターサロン参加者数(人)		16,001			88.9%	-	-	18,000
《 事業評価 》								
令和3年度	サロン数を増やし福祉センターを高齢者の居場所機能を強化できていますが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、参加者数は減少傾向にあります。							

事業NO	2-4-1	高齢者外出支援サービス事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
高齢者外出支援サービス事業 利用者数(人)		806			122.1%	-	-	660
《 事業評価 》								
令和3年度	令和2年度から利用目的や行先等の制限を撤廃するなどの制度改正を実施した結果、既に利用者数が目標値に到達していますが、さらなる外出促進・移動支援につながるよう、令和3年度から一般タクシーの料金助成制度も開始しました。							

事業NO	2-4-2	車いす移送車サルビア号貸出事業
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援
担当課		社会福祉協議会
《事業の進捗状況》		
令和3年度	8地区の各福祉センターで計9台の車いす移送車を無料で貸出し、市民の外出支援に活用されました。利用回数は745回で、昨年度に比べ増加しています。	
《事業評価》		
令和3年度	長引くコロナ禍においても、利用は昨年度より増加し、車いす移送車の需要の高さが窺えます。事業を継続し広く市民に利用いただけるよう広報にも努め、外出支援を図ることができました。	

事業NO	2-4-3	車いす貸出事業
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援
担当課		社会福祉協議会
《事業の進捗状況》		
令和3年度	8地区の各福祉センター及び社会福祉会館で車いすを無料で貸出し、利用者の移動手段として活用されました。利用回数は577回で、昨年度に比べ増加しています。	
《事業評価》		
令和3年度	長引くコロナ禍においても、利用は昨年度より増加し、車いすの需要の高さが窺えます。利用者や介助者の利便性にも配慮しながら事業を継続し、広く市民に利用いただけるよう広報にも努め、外出支援を図ることができました。	

事業NO	2-4-4	寝具乾燥事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
寝具乾燥事業の利用者数(人)		53			88.3%	-	-	60
《 事業評価 》								
令和3年度		近年利用者数は横ばいの状態ですので、今後は事業の周知に努めます。						

事業NO	2-4-5	訪問理容サービス事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標	
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度	
訪問理容サービス事業 延利用者数 (人)		54			108.0%	-	-	50
《事業評価》								
令和3年度	目標値を上回りましたが、今後も必要としている方の利用につながるよう啓発に努めます。							

事業NO	2-4-6	福祉サービス利用援助事業
基本計画の位置づけ	2-4 在宅生活の支援	
担当課	社会福祉協議会	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	課内の関連性の高い部署(包括支援係)を対象に、事業内容を説明する機会を設けました。相談の都度、事業内容の説明を具体的に行いました。	
《事業評価》		
令和3年度	新型コロナウイルス感染症により啓発方法が限られるなか、課内の関連性の高い部署(包括支援係)を対象に事業内容を説明する機会を設けるなど、工夫して事業の啓発を行うことができました。説明会の開催ではなく、専門職からの相談の都度、事業について具体的な説明をすることにより、事業に対する理解を深めていただくことができました。	

事業NO	2-4-7	障害者ホームヘルプサービス利用者に対する支援措置
基本計画の位置づけ	2-4 在宅生活の支援	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	令和3年度において、制度移行措置対象者がいなかったため、実績はありませんでした。	
《 事業評価 》		
令和3年度	介護保険制度の円滑な実施を図るための事業であり、障害者施策から移ってきた人が、軽減された負担金で介護サービスを受けられる制度であり、今後も必要です。	

事業NO	2-4-8	高齢者軽度生活援助事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
高齢者軽度生活援助事業 月延利用者数(人)		1,166			93.3%	-	-	1,250
《 事業評価 》								
令和3年度	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加に伴い、家事援助等を必要とする利用者が増えています。今後は、総合事業における住民主体サービスの進展を踏まえつつ、事業の在り方を検討していきます。							

事業NO	2-4-9	日常生活用具給付貸与事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
介護支援ベッド貸与数(台)		12			60.0%	-	-	20
高齢者用杖の給付数(本)		707			83.2%	-	-	850
《事業評価》								
令和3年度	介護支援ベット貸与の実績数が減少している。新しく利用を希望する高齢者が減少する一方、利用者は長期化している。							

事業NO	2-4-10	友愛訪問事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
友愛訪問事業 訪問者数(人)		196			76.9%	-	-	255
《 事業評価 》								
令和3年度	友愛訪問は老人クラブにより実施をしています。近年、老人クラブの友愛訪問者数は減少傾向にありますが、ひとり暮らし高齢者は増加傾向にありますので、老人クラブ会長会議等において啓発をおこなっていきます。							

事業NO	2-4-11	福祉電話事業(電話訪問サービス)					
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援					
担当課		高齢福祉課					
《 事業の進捗状況 》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
福祉電話事業(電話訪問サービス) 利用者数(人)	116			77.3%	-	-	150
《 事業評価 》							
令和3年度	利用者数が年々減少傾向にあります。利用者の継続や新規利用者を増やす方策について検討する必要があります。						

事業NO	2-4-12	緊急通報装置設置事業						
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
緊急通報装置設置数(台)		434			100.5%	-	-	432
《 事業評価 》								
令和3年度	近年、設置件数は横ばい傾向ですが、相談や救急搬送につながっている通報が多くあり、安心できる在宅生活に寄与しています。							

事業NO	2-4-13	鍵の預かり事業
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援
担当課		社会福祉協議会
《事業の進捗状況》		
令和3年度	登録者数21件(独居高齢者20件、独居障害者1件) 令和4年3月31日時点	
《事業評価》		
令和3年度	ひとり暮らし高齢者や障がい者の安否確認を、円滑化するサービスとして実施しています。	

事業NO	2-4-14	高齢者給食サービス事業					
基本計画の位置づけ		2-4 在宅生活の支援					
担当課		高齢福祉課					
《 事業の進捗状況 》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
高齢者給食サービス配食数(食)	84,375			106.8%	-	-	79,000
特別食(人)	41			68.3%	-	-	60
普通食(人)	617			102.8%	-	-	600
《 事業評価 》							
令和3年度	受給者数、配食数ともに増加傾向にありますが、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯は年々増加しており、本事業を必要とする方は多いと考えられますので、今後も引き続き事業周知に努めます。						

事業NO	2-4-15	高齢者世話付住宅(シルバーハウジング)生活援助員派遣事業
基本計画の位置づけ	2-4 在宅生活の支援	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	県営依佐美住宅に居住する23世帯、県営古井住宅に居住する19世帯、県営桜井住宅に居住する10世帯の高齢者に対して生活援助員を派遣して、生活指導、相談、安否の確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供しました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	生活援助員が定期的に訪問することで、相談役になることがあり、他の福祉サービスにつなげたケースが多々ありました。	

事業NO	2-5-1	人にやさしい住宅リフォーム費助成事業						
基本計画の位置づけ		2-5 住環境の整備						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
住宅リフォーム費助成実施数(件)		176			100.6%	-	-	175
《 事業評価 》								
令和3年度	今年度目標数値に到達。増加要因について調査、研究していきます。							

事業NO	2-5-2	家具転倒防止器具取付事業					
基本計画の位置づけ		2-5 住環境の整備					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
家具転倒防止器具取付設置数(世帯)	3			20.0%	-	-	15
《事業評価》							
令和3年度	利用者数は低調です。高齢者宅を訪れる機会のあるケアマネジャーや訪問介護事業者等に働きかけをするなど、様々な機会をとらえてより一層の周知活動を継続していきます。						

事業NO	2-5-3	市営住宅高齢者向け住戸改善事業						
基本計画の位置づけ		2-5 住環境の整備						
担当課		建築課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
住戸改善事業(戸:累計)		330			99.7%	-	-	331
《 事業評価 》								
令和3年度	当該年度に住戸改善の実施対象住宅がないため、戸数の変更はありません。 令和3年度改定「安城市公共施設等総合管理計画」及び実施計画査定結果により中規模改修実施が不透明となりました。しかしながら、超高齢社会に対応すべく住環境の整備の必要性は増加しており、今後も検討が必要と考えています。							

事業NO	2-5-4	高齢者の居住の安定確保に関する法律に基づく各制度の周知
基本計画の位置づけ	2-5 住環境の整備	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	令和3年度は問合せなどは数件ありましたが、本事業の利用者はいませんでした。	
《 事業評価 》		
令和3年度	在宅生活が不安な高齢者等に一時的な生活支援を図るため、令和2年度から本事業を実施していますが、認知度が低いため、積極的な周知を図っていきたい。	

事業NO	2-5-5	高齢者中短期入所生活支援事業
基本計画の位置づけ	2-5 住環境の整備	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	令和3年度は問合せなどは数件ありましたが、本事業の利用者はいませんでした。	
《 事業評価 》		
令和3年度	在宅生活が不安な高齢者等に一時的な生活支援を図るため、令和2年度から本事業を実施していますが、認知度が低いため、積極的な周知を図っていきたい。	

事業NO	2-6-1	地域ぐるみの防災活動の推進						
基本計画の位置づけ		2-6 安全対策の推進						
担当課		危機管理課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
自主防災訓練への参加者数(人)		8,510			47.3%	-	-	18,000
自主防災訓練の実施率(実施組織／全組織73)(%)		57.5			57.5%	-	-	100.0
《 事業評価 》								
令和3年度	コロナウイルスの影響があり、訓練の中止・未実施の自主防災組織が31団体みられた。今後は、コロナウイルスの感染状況を見つつ、全組織で訓練を実施していけるように働きかけを行い、より多くの参加を促し、地域防災力の向上を推進していきます。							

事業NO	2-6-2	地区防災計画策定支援事業						
基本計画の位置づけ		2-6 安全対策の推進						
担当課		危機管理課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
地区防災計画の策定数(件)		3			60.0%	-	-	5
《 事業評価 》								
令和3年度	地区防災計画の策定支援を実施し、3件の地区防災計画が策定された。 令和4年度も引き続き、地区防災計画の策定支援を行う。							

事業NO	2-6-3	避難行動要支援者支援制度の啓発
基本計画の位置づけ	2-6 安全対策の推進	
担当課	社会福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	要支援者の情報提供先に警察を追加したため、同意のある方に対して同意書を送付し提出を求めた。同意のない方に対しては制度の案内と同意勧奨を行った。また、町内会から制度説明の依頼があったため、2回まちかど講座を行った。	
《 事業評価 》		
令和3年度	令和3年度末での名簿掲載者数は5,764人で、そのうち平常時から民生委員等の避難支援等関係者へ情報提供することに同意を得られたのは4,507人であった。前年同時期と比較して、名簿掲載者が215人増加した。同意を得られている割合は78.1%である。今後も情報発信に努め、一層の制度の推進を図る。	

事業NO	2-6-4	防犯啓発活動の推進					
基本計画の位置づけ		2-6 安全対策の推進					
担当課		市民安全課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
高齢者対象の防犯教室の参加者数 (人)	440			48.9%	-	-	900
《事業評価》							
令和3年度	高齢者を対象として多発している特殊詐欺を中心とし、ほかにも発生件数の多い侵入盗について重点的に指導しました。犯罪発生傾向を踏まえた事例紹介と予防策を分かりやすく説明し、犯罪被害の減少を図っています。						

事業NO	2-6-5	交通安全研修会						
基本計画の位置づけ		2-6 安全対策の推進						
担当課		市民安全課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
交通安全研修会参加者数(人)		27			27.0%	-	-	100
《事業評価》								
令和3年度	新型コロナウイルス感染症感の感染状況を考慮し、密を避けるため、人数を制限し交通安全リーダーのみに声掛けを行い交通安全研修会を実施した。来年度以降は、受講対象者の範囲を拡大し、老人クラブ会員に対しても参加を呼びかける予定。							

3 介護保険サービスの安定と充実

事業NO	3-1-1	介護人材確保に関する意見交換会の実施
基本計画の位置づけ	3-1 介護人材の確保・離職防止	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	介護サービスごとに実施している定例会後に人材確保等の状況聴き取りを実施予定でしたが、コロナ禍による開催中止等のため、予定通り実施できませんでした。	
《 事業評価 》		
令和3年度	今後の状況を注視しつつ、実施方法を再検討します。	

事業NO	3-1-2	多様な人材確保に向けた支援
基本計画の位置づけ	3-1 介護人材の確保・離職防止	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	初年度は介護サービス事業所内のニーズを把握すべく、アンケート項目の検討等を実施しました。	
《事業評価》		
令和3年度	初年度は内部業務のみに終始したため、次年度以降は調査及び結果の把握に努めたい。	

事業NO	3-1-3	介護の職場環境改善支援
基本計画の位置づけ	3-1 介護人材の確保・離職防止	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	初年度は介護サービス事業所内の問題及びニーズを把握すべく、アンケート項目の検討等を実施しました。	
《事業評価》		
令和3年度	初年度は内部業務のみに終始したため、次年度以降は調査及び結果の把握に努めたい。	

事業NO	3-1-4	介護関連資格取得等補助					
基本計画の位置づけ		3-1 介護人材の確保・離職防止					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
介護関連資格取得補助事業交付件数(件)	2			20.0%	-	-	10
《事業評価》							
令和3年度	補助金の申請が2件あり、前年度と同数です。問い合わせはありましたが、規則上、補助対象とならないケースもあり、キャリアアップを目指す介護従事者により適切な支援ができるよう制度の見直しが必要です。						

事業NO	3-2-1	介護給付等費用適正化事業						
基本計画の位置づけ		3-2 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
ケアプランチェック実施事業者数 (か所／年)		6			60.0%	－	－	10
住宅改修実態調査数(件／年)		7			7.3%	－	－	96
《事業評価》								
令和3年度	コロナ感染症の影響により現地に行くことを控えたため目標を大きく下回りましたが、ケアプランチェックは、郵便でのやり取りにより年間6事業所に実施し、住宅改修実態調査は、対象を絞り込み年間7件実施しました。							

事業NO	3-2-2	介護サービス事業者等への指導・監督						
基本計画の位置づけ		3-2 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《事業の進捗状況》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
介護サービス事業者等への実地指導数(件)		14			34.1%	-	-	41
《事業評価》								
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の流行のため、計画よりも低い数値に留まった(12法人14事業所20サービス)。実地指導には含まれないが、書面での指導・監督方法の検討を続けており、令和3年度には初めて実施をした(1法人2事業所)。書面指導については、今後も方法の検討を続け、実施件数を増やしていきたい。なお、愛知県による指導は9法人11事業所15サービスに対して行われた。							

事業NO	3-2-3	ケアプラン指導研修事業						
基本計画の位置づけ		3-2 的確で質の高いサービスの提供						
担当課		高齢福祉課						
《 事業の進捗状況 》								
区 分		実 績 及 び 計 画 目 標 に 対 す る 比 率					計 画 目 標	
		R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
ケアプラン指導研修会開催数(回)		3			150.0%	-	-	2
《 事業評価 》								
令和3年度	介護支援専門員のスキルアップのため、介護支援専門員研修を開催しました。認知症の方への理解や介護報酬改定、ICF視点のアセスメントなど、介護支援専門員のケアマネジメントを考える研修を行い、のべ185人の参加がありました。							

事業NO	3-2-4	介護サービス相談員派遣事業					
基本計画の位置づけ		3-2 的確で質の高いサービスの提供					
担当課		高齢福祉課					
《事業の進捗状況》							
区 分	実績及び計画目標に対する比率						計 画 目 標
	R3	R4	R5	対計画 R3	対計画 R4	対計画 R5	令和5年度
介護サービス相談員派遣数(回)	0			0.0%	-	-	500
介護サービス相談員への相談数 (人)	0			0.0%	-	-	5,350
《事業評価》							
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の影響により、相談活動を行うことができませんでした。						

事業NO	3-2-5	介護保険制度趣旨普及事業
基本計画の位置づけ		3-2 的確で質の高いサービスの提供
担当課		高齢福祉課
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	まちかど講座は新型コロナウイルス感染症の影響により依頼がなく、実施しませんでした。各種パンフレットの作成は例年どおり行いました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	まちかど講座は新型コロナウイルス感染症の影響により依頼がなく、実施しませんでした。各種パンフレットは例年どおり作成し、市民等に配布しました。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策により外部との交流が難しいため、これらのパンフレット類が事業所や団体等の内部研修の資料として活用されました。	

事業NO	3-3-1	介護保険・地域包括支援センター運営協議会
基本計画の位置づけ	3-3 介護保険事業の円滑な運営	
担当課	高齢福祉課	
《 事業の進捗状況 》		
令和3年度	本年度は施設整備について臨時開催があったため、年3回(7月、1月、3月)開催して、介護保険の運営状況管理や高齢者福祉計画・介護保険事業計画の進捗管理を実施しました。なお、3月については、新型コロナウイルス感染症対策として、対面ではなく委員に資料を送付し、意見をいただく形式で開催しました。	
《 事業評価 》		
令和3年度	介護保険のサービス量の実績値を算出し、計画値との比較を行いました。各種介護保険サービスの進捗状況は概ね計画とおり推移しています。また、高齢者福祉計画の個別事業は、各課の進捗状況について把握し、適正に進捗管理を行うことができました。	

事業NO	3-3-2	地域密着型サービス運営委員会
基本計画の位置づけ		3-3 介護保険事業の円滑な運営
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
令和3年度	地域密着型サービスの適正な運営の確保を図るため、第三者による委員会を設置。令和3年度は3回実施しましたが、すべての委員会において、新型コロナウイルス感染症対策として、対面ではなく委員に資料を送付し、意見をいただく形式で開催しました。	
《事業評価》		
令和3年度	地域密着型サービスの運営状況の報告及び地域密着型サービス事業所の指定についてご承認をいただきました。	

事業NO	3-3-3	介護保険事業者連絡調整会議
基本計画の位置づけ		3-3 介護保険事業の円滑な運営
担当課		高齢福祉課
《事業の進捗状況》		
令和3年度	令和3年度は3月に新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び予防の観点から会場での開催ではなく、資料を市ウェブサイトに掲載し質問を受け付ける形式で行いました。	
《事業評価》		
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の感染拡大及び予防の観点から会場での開催ではなく、資料を市ウェブサイトに掲載する形式で行いましたが、代替手段を活用し、情報提供に努めました。	

事業NO	3-3-4	介護保険利用者負担額軽減措置事業
基本計画の位置づけ	3-3 介護保険事業の円滑な運営	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	要件を満たし認定を受けた利用者11人に支給しました。	
《事業評価》		
令和3年度	所得が低く、生計が困難な人に対し、在宅サービスを利用したときの自己負担を軽減する事業であり、今後必要です。	

事業NO	3-3-5	社会福祉法人による利用者負担額軽減制度事業
基本計画の位置づけ	3-3 介護保険事業の円滑な運営	
担当課	高齢福祉課	
《事業の進捗状況》		
令和3年度	要件を満たし認定を受けた利用者44人に支給しました。	
《事業評価》		
令和3年度	対象者の申請漏れを防止するためには、制度内容の周知が重要ですが、利用者だけではなく、ケアマネージャーにも広く周知していくことが重要です。	

あんジョイプラン9

第5章 介護保険事業計画

介護保険事業

(1) 高齢者人口

区 分		平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
総人口	計画	189,471人	190,211人	190,823人	100.32%
	実績	190,007人	190,155人	189,543人	99.68%
40歳～64歳人口 (第2号被保険者)	計画	63,780人	64,417人	64,827人	100.64%
	実績	63,706人	64,306人	64,895人	100.92%
65歳以上人口 (第1号被保険者)	計画	39,564人	40,132人	40,700人	101.42%
	実績	39,617人	40,233人	40,700人	101.16%
前期高齢者数	計画	20,662人	20,712人	20,783人	100.34%
	実績	20,685人	20,756人	20,762人	100.03%
後期高齢者数	計画	18,902人	19,420人	19,917人	102.56%
	実績	18,932人	19,477人	19,938人	102.37%
高齢化率	計画	20.9%	21.1%	21.3%	101.09%
	実績	20.9%	21.2%	21.5%	101.49%

●表注

計画:各年度10月1日における人口の見込数値

実績:各年度10月1日における住民基本台帳及び外国人登録数に基づく数値

前期高齢者:65歳～74歳 後期高齢者:75歳以上

●評価

高齢化率は計画値どおりの数値を示しています。

また、令和3年10月1日現在の、全国の割合(28.9%)や、愛知県の割合(25.2%)と比較すると、低くなっています。

(2) 介護保険3施設及び居住系サービスの利用者数

区 分		平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
施設サービスの利用者数	計画	839人	839人	793人	94.52%
		実績	781人	770人	100.00%
	介護老人福祉施設	計画	520人	468人	90.00%
		実績	464人	460人	100.22%
	介護老人保健施設	計画	310人	318人	102.58%
		実績	309人	296人	97.69%
	介護療養型医療施設	計画	5人	4人	0.00%
		実績	4人	0人	0.00%
	介護医療院	計画	4人	7人	140.00%
		実績	4人	14人	280.00%
居住系サービス利用者数(要介護計)	計画	368人	418人	434人	103.83%
		実績	358人	401人	109.56%
	特定施設入居者生活介護	計画	47人	49人	98.00%
		実績	47人	36人	85.71%
	認知症対応型共同生活介護	計画	205人	240人	107.62%
		実績	197人	229人	107.51%
	地域密着型特定施設入居者生活介護	計画	58人	87人	100.00%
		実績	56人	79人	149.06%
	地域密着型介護老人福祉施設	計画	58人	58人	100.00%
		実績	58人	57人	98.28%
居住系サービス利用者数(要支援計)	計画	12人	14人	8人	57.14%
		実績	7人	10人	142.86%
	介護予防特定施設入居者生活介護	計画	10人	5人	41.67%
		実績	4人	6人	120.00%
	介護予防認知症対応型共同生活介護	計画	2人	3人	150.00%
		実績	3人	4人	200.00%
総計	計画	1,219人	1,271人	1,235人	97.17%
	実績	1,146人	1,143人	1,181人	103.32%

●表注
計画:各年度の利用者見込み数
実績:各年度の10月利用者実績数

●評価
居住系サービス(要介護)の利用者数が伸びていますが、計画値に達していません。施設サービスについても、ほぼ横ばいで推移しています。

(3) 介護給付及び予防給付に係る(居宅)サービス量
＜居宅サービス・地域密着型サービス量＞

サービス種類			平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度	対前年比
①居宅サービス						
訪問介護	人	計画	7,788	7,980	7,656	95.94%
		実績	7,550	7,648	7,950	103.95%
	回	計画	195,204	200,755	231,050	115.09%
		実績	217,903	244,289	261,530	107.06%
訪問入浴介護	人	計画	1,236	1,284	1,272	99.07%
		実績	1,324	1,227	1,297	105.70%
	回	計画	7,002	7,286	7,829	107.44%
		実績	7,286	6,933	7,010	101.11%
訪問看護	人	計画	4,020	4,152	4,428	106.65%
		実績	4,080	4,194	4,972	118.55%
	回	計画	30,529	31,643	37,243	117.70%
		実績	32,304	34,663	45,723	131.91%
訪問 リハビリテーション	人	計画	1,788	1,860	1,704	91.61%
		実績	1,639	1,594	1,568	98.37%
	回	計画	20,011	20,816	19,643	94.36%
		実績	17,310	17,438	16,736	95.97%
居宅療養管理指導	人	計画	7,500	7,776	9,912	127.47%
		実績	8,913	9,494	10,175	107.17%
通所介護	人	計画	15,108	15,648	14,340	91.64%
		実績	14,145	13,711	13,547	98.80%
	回	計画	182,786	189,472	177,932	93.91%
		実績	174,968	173,310	168,437	97.19%
通所 リハビリテーション	人	計画	6,228	6,444	5,292	82.12%
		実績	5,062	4,432	4,504	101.62%
	回	計画	52,828	54,679	46,134	84.37%
		実績	43,006	38,866	39,844	102.52%
短期入所 生活介護	人	計画	4,656	4,776	4,392	91.96%
		実績	4,659	4,320	4,593	106.32%
	日	計画	49,564	51,272	49,336	96.22%
		実績	49,419	51,379	53,819	104.75%
短期入所 療養介護	人	計画	2,112	2,172	1,896	87.29%
		実績	1,873	1,489	1,553	104.30%
	日	計画	18,802	19,349	16,056	82.98%
		実績	16,007	12,007	12,099	100.77%
福祉用具貸与	人	計画	21,240	22,008	21,324	96.89%
		実績	20,421	20,628	20,921	101.42%
特定福祉用具販売	人	計画	492	516	360	69.77%
		実績	353	317	332	104.73%
住宅改修	人	計画	396	420	300	71.43%
		実績	294	265	254	95.85%
特定施設入居者 生活介護	人	計画	564	600	588	98.00%
		実績	534	522	449	86.02%
居宅介護支援	人	計画	33,996	35,640	30,276	84.95%
		実績	28,819	28,643	29,035	101.37%
②地域密着型サービス						
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	人	計画	708	756	684	90.48%
		実績	636	607	629	103.62%
地域密着型通所介護	人	計画	4,296	4,428	3,408	76.96%
		実績	3,157	3,185	3,116	97.83%
	回	計画	45,576	47,027	38,424	81.71%
		実績	32,674	34,801	33,403	95.98%
認知症対応型通所介護	人	計画	336	348	288	82.76%
		実績	266	241	291	120.75%
	回	計画	3,886	4,042	4,073	100.77%
		実績	3,135	2,755	2,959	107.40%
小規模多機能型 居宅介護	人	計画	912	948	888	93.67%
		実績	852	835	807	96.65%
看護小規模多機能型 居宅介護	人	計画	240	240	120	50.00%
		実績	71	122	152	124.59%
認知症対応型 共同生活介護	人	計画	2,460	2,676	2,880	107.62%
		実績	2,370	2,521	2,541	100.79%
地域密着型特定施設 入居者生活介護	人	計画	696	1,044	1,044	100.00%
		実績	655	611	818	133.88%
地域密着型介護老人福祉 施設入所者生活介護	人	計画	696	696	696	100.00%
		実績	701	703	697	99.15%

●表注
計画:各年度の年間介護サービス量の見込み数
実績:各年度の年間介護サービス量の実績数

●評価
前年度数値から10%以上変動があったものは以下のとおりです。
減少:特定施設入居者生活介護
増加:訪問看護、認知症対応型通所介護、看護小規模多機能型居宅介護、地域密着型特定施設入居者生活介護

＜介護予防サービス・地域密着型介護予防サービス量＞

サービス種類			平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	
①介護予防サービス							
介護予防訪問介護	人	計画 実績	 	 	 	 	
介護予防訪問入浴介護	人	計画 実績	12 10	12 28	12 11	100.00% 39.29%	
		回	計画 実績	90 56	90 142	78 62	86.67% 43.66%
	人		計画 実績	672 763	708 981	960 1,252	135.59% 127.62%
		回	計画 実績	3,101 4,024	3,270 5,812	5,498 8,070	168.15% 138.85%
介護予防訪問 リハビリテーション	人		計画 実績	420 477	444 637	732 607	164.86% 95.29%
		回	計画 実績	4,108 4,312	4,337 5,750	6,716 5,405	154.87% 94.00%
	介護予防居宅療養管理指導		人	計画 実績	492 672	516 913	888 1,022
		介護予防通所介護		人	計画 実績	 	
介護予防通所 リハビリテーション	人	計画 実績	2,412 2,440	2,496 2,524	2,604 2,565	104.33% 101.62%	
介護予防短期入所 生活介護	人	計画 実績	168 233	180 227	252 303	140.00% 133.48%	
		日	計画 実績	790 1,359	847 1,802	1,477 1,551	174.36% 86.07%
	介護予防短期入所 療養介護		人	計画 実績	48 63	48 55	72 55
		日		計画 実績	230 572	230 486	558 530
介護予防 福祉用具貸与			人	計画 実績	9,240 9,919	9,612 10,582	11,424 11,151
介護予防 特定福祉用具販売		人	計画 実績	276 204	288 206	228 200	79.17% 97.09%
介護予防住宅改修	人	計画 実績	288 217	300 198	240 229	80.00% 115.66%	
介護予防特定施設入居者 生活介護	人	計画 実績	120 53	144 61	60 74	41.67% 121.31%	
		介護予防支援	人	計画 実績	10,920 11,442	11,280 12,230	12,720 12,840
②地域密着型介護予防サービス							
介護予防小規模多機能型 居宅介護	人	計画 実績	96 52	96 107	72 101	75.00% 94.39%	
		介護予防認知症対応型 共同生活介護	人	計画 実績	24 40	24 30	36 36

●表注
計画:各年度の年間介護予防サービス量の見込み数
実績:各年度の年間介護予防サービス量の実績数

●備考
介護予防訪問介護・介護予防通所介護については、平成30年4月1日から総合事業へ移行したため、平成30年度以降の利用はありません。

●評価
前年度数値から10%以上変動があったものは以下のとおりです。
減少:介護予防訪問入浴介護
増加:介護予防訪問看護、介護予防居宅療養管理指導、介護予防短期入所者生活介護、介護予防住宅改修、介護予防特定施設入居者生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護

(4) 給付費等

＜総給付費＞

区 分		平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度
介護給付費計(Ⅰ)	計画	8,735,146,000円	9,057,359,000円	8,990,074,000円
	実績	8,216,610,785円	8,404,843,345円	8,602,110,383円
予防給付費計(Ⅱ)	計画	271,879,000円	283,985,000円	331,401,000円
	実績	286,396,753円	315,925,772円	339,876,284円
総給付費(合計) (Ⅲ)=(Ⅰ)+(Ⅱ)	計画	9,007,025,000円	9,341,344,000円	9,321,475,000円
	実績	8,503,007,538円	8,720,769,117円	8,941,986,667円

＜標準給付費＞

区 分		平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度
総給付費(一定以上所得者負担の調整後)	計画	9,107,054,000円	9,563,133,000円	9,321,475,000円
	実績	8,503,007,538円	8,720,769,117円	8,941,986,667円
特定入所者介護サービス費等 給付額	計画	271,000,000円	293,000,000円	159,238,000円
	実績	174,441,979円	182,401,123円	145,536,266円
高額介護サービス費等給付額	計画	166,560,000円	172,889,000円	175,000,000円
	実績	221,699,779円	229,973,788円	212,991,438円
高額医療合算介護サービス費 等給付額	計画	37,619,000円	39,049,000円	24,717,000円
	実績	28,298,679円	29,652,853円	31,085,365円
算定対象審査支払手数料	計画	5,882,000円	6,120,000円	5,399,000円
	実績	5,276,652円	5,401,544円	5,587,058円
標準給付費見込額	計画	9,588,115,000円	10,074,191,000円	9,685,829,000円
	実績	8,932,724,627円	9,168,198,425円	9,337,186,794円

＜地域支援事業費＞

区 分		平成31(令和元)年度	令和2年度	令和3年度
地域支援事業費	計画	733,937,000円	745,335,000円	820,107,000円
	実績	635,970,983円	639,622,486円	665,322,756円
介護予防・日常生活支援 総合事業費	計画	363,287,000円	374,185,000円	401,943,000円
	実績	289,557,688円	299,398,736円	321,513,437円
包括的支援事業 ・任意事業	計画	370,650,000円	371,150,000円	418,164,000円
	実績	346,413,295円	340,223,750円	343,809,319円

●表注

サービスは各年3月から翌年2月提供分

●評価

令和3年度の介護給付、予防給付サービスに係る総給付費については、計画値に対する実績値の比率は95.93%となっています。

低所得者に対する補足給付である、特定入所者介護サービス費用や高額介護サービス費等給付費、審査支払手数料等を含めた標準給付費についても、計画値に対する実績値は96.40%でありほぼ計画どおりです。

1 介護保険関連施設

区分	施設種類	整備方針	実施状況（令和 3 年度末時点） 整備しない場合…その理由
施設	介護老人福祉施設 （特別養護老人ホーム）	1施設 120人	令和 3 年度に、1 か所を公募により事業者を選定しました。開設に向けて準備中です。
	介護老人保健施設	整備しない	必要量に対応できる見込みのため、整備はしない予定です。
	介護療養型医療施設 （療養病棟）	整備しない	介護療養型医療施設は、国の方針により介護医療院への転換を進める予定となっています。広域的な利用も考慮し、医療機関との連携に努めます。
	介護医療院	整備しない	ニーズの把握に努めます。
居宅	特定施設 （定員 30 人以上）	整備しない	必要量に対応できる見込みのため、整備はしない予定です。
地域密着型	認知症対応型共同生活介護 （グループホーム）	1施設 18人	令和 3 年度に公募を実施しましたが、選定に至りませんでした。令和 4 年度に再公募を行います。
	地域密着型介護老人福祉施設 （地域密着型特別養護老人ホーム）	整備しない	大規模特養を整備するため、小規模特養は整備しない予定です。
	地域密着型特定施設 （定員 29 人以下）	整備しない	必要量に対応できる見込みのため、整備はしない予定です。
	小規模多機能型居宅介護	整備に努める	未整備の 3 つの日常生活圏域（東山、北、桜井）について整備に努めます。
	看護小規模多機能型居宅介護	整備に努める	市民ニーズの把握に努めます。
	地域密着型通所介護	整備しない	必要量に対応できる見込みのため、整備はしない予定です。
	認知症対応型通所介護	整備しない	必要量に対応できる見込みのため、整備はしない予定です。
	夜間対応型訪問介護	整備しない	市民ニーズの把握に努めます。
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	整備しない	市民ニーズの把握に努めます。
	地域包括支援センター	整備しない	各中学校区に 1 か所設置しています。そのため、新たな整備はしません。市民・関係機関と連携して、地域の様々な課題を解決できるよう、機能強化に努めます。

あんジョイプラン9における施設整備計画

【資料1⑤】

2 高齢者福祉施設

施設種類	整備方針	現状（令和3年度末時点）
養護老人ホーム	新たな整備はしない	平成30年度に、社会福祉法人に施設を移譲し、運営を移管しました。合わせて、居室の個室化等の施設改修が行われました。移管後も必要量に対応できています。
福祉センター	新たな整備はしない	各中学校区に1か所、計8か所あるため、新たな施設の整備はしません。
高齢者生きがいセンター (シルバー人材センター)	移転拡充	会員数や仕事の依頼件数の増加に伴い、現施設が手狭になってきています。 今後、総合福祉センター内へ移転してまいります。（令和4年10月開設予定）
ケアハウス	新たな整備はしない	新たな施設の整備はせず、市民ニーズの把握に努めます。